

七小家庭学習のススメ

①家庭学習の習慣化づくり

家庭学習の習慣をしっかりと身につけましょう！

1. 学習を始める時刻を決めましょう。
2. できるだけ子供が学習したことに目を通しましょう。
3. 子供が勉強するときはテレビを消しましょう。

②学習時間の目安とお家の人の声かけ

時間の目安

低学年
20分以上

中学年
40分以上

高学年
60分以上

声かけが大切

- 子どもがやりとげられるように声をかけ、はげます。
- 子どもが学習したことにできるだけ目を通す。
- 子どもがたずねてきたら、できる範囲で答える。
(困難な時は学校で質問させてください。)
- 明日の準備(宿題等提出物・学習用具)の声かけをする。

③頑張っしてほしい学習内容

- ①ひらがな・カタカナの清音が読めて書ける。
- ②国語の教科書の文章を大きな声ではっきり音読できる。
- ③助詞(は、へ、を)・拗音・促音のつかい方が分かる。
- ④80字の配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ⑤鉛筆を正しく持って、正しい姿勢で字が書ける。
- ⑥日常的に本に親しむ。
- ⑦繰り上がり、繰り下がりのあるたし算、ひき算ができる。

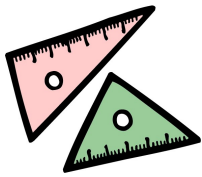
1年生

- ①160字の配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ②助詞(は、へ、を)を適切につかい分けて、文を書ける。
- ③音読の習慣を身につける。
- ④九九を暗記し、すらすら言える。
- ⑤2けたのたし算・ひき算を筆算でできる。
- ⑥定規を使って長さを測ったり、長さの線を引いたりすることができる。
- ⑦時計を見て時刻や時間が分かる。
- ⑧L、dL、mLの単位が分かる。

2年生

- ① 200字の配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ② 主語、述語、修飾語の意味が分かる。
- ③ 読書感想文など、感想を書くことができる。
- ④ 内容のまとまりを考えて、文を書くことができる。
- ⑤ かけ算の筆算ができる。
- ⑥ 3けたのたし算・ひき算を筆算でできる。
- ⑦ あまりのあるわり算ができる。
- ⑧ 地図を見て、地図記号から地域の様子を調べられる。

3年生



- ① 202字の配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ② ローマ字を適切に読み書きできる。
- ③ 指示語や接続語を適切に使いながら、まとまりやつながりに注意して文を書くことができる。
- ④ 国語辞典・漢字辞典の引き方が分かり、活用できる。
- ⑤ わり算の筆算ができる。
- ⑥ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ⑦ 分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑧ 地図帳を使って地名やその場所が調べられる。
(47都道府県名を読めて、位置が分かる。)

4年生

- ① 185字の配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ② 敬語の種類と使い方が分かり、正しく使うことができる。
- ③ テーマに合わせて文を構成することができる。
- ④ 和語と漢語の区別ができ、漢字の成り立ちが分かる。
- ⑤ 小数のかけ算・わり算ができる。
- ⑥ 「割合」「百分率」の意味が分かり、その問題が解ける。
- ⑦ 分数のたし算、ひき算、かけ算、わり算ができる。
- ⑧ 数の意味に注目しながら、文章問題を解くことができる。
- ⑨ 地図帳を使って、地形や気候の様子について調べられる。

5年生

- ① 1006字の小学校配当漢字が全て読め、そのほとんどを書ける。
- ② 主語、述語、修飾語を適切に使って文章を書ける。
- ③ 分数のたし算、ひき算、かけ算、わり算ができる。
- ④ 「速さ」の意味が分かり、数量関係の問題が解ける。
- ⑤ 比と割合の意味が分かり、倍の問題が解ける。
- ⑥ 文章問題を図や式を活用して考え、解決しようとする。
- ⑦ 歴史の流れが分かり、主な人物や出来事についての説明ができる。
- ⑧ 世界の主な国々の名が分かり、位置を正しく示すことができる。
- ⑨ 新聞やニュースなどに注目し、幅広い考えをもとうとすることができる。

6年生

身の回りの「命」や「自然」に興味・関心をもち、大切にし、なぜ?の気持ちで調べたり考えたりできる。

共通

1年生から3年生までの学習は4年生から6年生までの基礎、4年生から6年生までの学習は中学校にむけた基礎となります。

家庭学習の習慣づけとその内容の充実にご協力をお願いいたします。